

仙台市におけるレジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定

「株式会社ヤマザワ」、「レジ袋の削減を進める市民ネットワーク」及び「仙台市」は、循環型社会の推進や地球温暖化防止に向け、次世代の子供たちへより良い地球環境を引き継ぐ事を目指す活動の一環として、本協定を締結しレジ袋を有料にて提供する実証実験を行い、レジ袋削減に以下のとおり協働して取り組みます。

- 1 株式会社ヤマザワは平成19年10月1日から、ヤマザワ長命ヶ丘店においてマイバッグ持参率80%以上を目標として、レジ袋の無料配布を行わず有料で提供する実証実験を行うと共に、マイバッグ持参を積極的に呼びかけレジ袋の削減活動を推進します。
- 2 株式会社ヤマザワは、レジ袋販売の収益金についてはリサイクル推進等の環境保全活動や地域貢献活動にあてる事とし、その内容を定期的に公表いたします。
- 3 レジ袋の削減を進める市民ネットワークは、マイバッグの持参を広く市民に呼びかけると共に、協定店舗の取り組みを支援します。
- 4 仙台市は、「仙台市一般廃棄物処理基本計画」(100万人のごみ減量大作戦)の趣旨に基づき、マイバッグの持参等によるレジ袋の削減について、市民や事業者の理解と協力が得られるよう、広報等の支援を行います。
- 5 本協定書は、協定締結当事者からの申し出に基づき、変更ないし脱退できるものとします。

平成19年9月27日

株式会社ヤマザワ
代表取締役

レジ袋の削減を進める
市民ネットワーク代表

仙台市長

板垣宮雄

祝前清美

梅原克彰

レジ袋の削減を進める市民ネットワーク構成団体

ACT53仙台、特定非常利活動法人けやきオフィス町内会、仙台市社会学級研究会、
仙台市生活学校連絡協議会、仙台生ごみリサイクルネットワーク、特定非常利活動法人
せんだい・みやぎNPOセンター、財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク